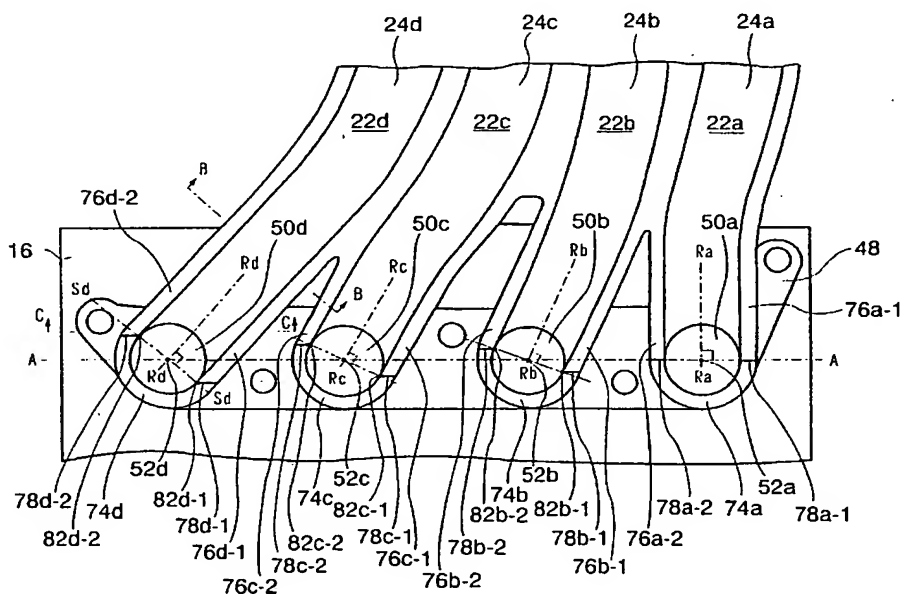




(10) 国際公開番号
WO 2004/111426 A1

- 〔続葉有〕

(54) 発明の名称: 合成樹脂溶着体



〔続葉有〕



(84) 指定国 (表示のない限り、全ての種類の広域保護が可能): ARIPO (BW, GI, GM, KE, LS, MW, MZ, NA, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), ユーラシア (AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), ヨーロッパ (AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HU, IE, IT, LU, MC, NL, PL, PT, RO, SE, SI, SK, TR), OAPI (BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG).

2文字コード及び他の略語については、定期発行される各PCTガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語のガイダンスノート」を参照。

添付公開書類:

— 国際調査報告書

(57) 要約:

2個の合成樹脂を溶着することでボアに至る通路の断面を理想的な形状にできる合成樹脂溶着体を提供するものである。

中間部材(70)における各先端接合面と各マウント接合面との境界である立上げ境界線(78a-1, 78a-2, 78b-1, 78b-2, 78c-1, 78c-2, 78d-1, 78d-2)の通路側の端を、前記先端接合面(74a, 74b, 74c, 74d)におけるボア側(50a, 50b, 50c, 50d)の内縁に対する前記各マウント接合面の通路側の稜線(84)の接点かまたはその近傍とする。その各立上げ境界線(78a-1, 78a-2, 78b-1, 78b-2, 78c-1, 78c-2, 78d-1, 78d-2)は前記通路側の端を含んで振動基準方向に平行なものとする。